

## 研 修 会 報 告 書

報告者：鶴田（会長）

報告日：H28.1.8 役員会

研修会名：平成 27 年度受動喫煙防止等対策会議

主 催：熊本県

期 日：平成 27 年 12 月 1 日（火）

場 所：天草保健所 2 階会議室

出席者：天草郡市医師会 荘田医院、熊本禁煙推進フォーラム天草支部 苓北クリニック、天草郡市薬剤師会 下浦薬局、天草教育事務所 指導課、天草郡市学校保健課 姫戸小学校、県高等学校校長会天草地区代表 天草高校、県高等学校保健会養護教諭部会天草支部 牛深高校、保護者代表 天草高校育友会、上天草市 健康づくり推進課、天草市 健康増進課、苓北町 福祉保健課、天草保健所 所長・保健予防課・保健予防課・衛生環境課

### （1）議題

- ①熊本県健康増進計画について。
- ②健康増進法及び労働安全衛生法での受動喫煙防止対策について。
- ③各関係機関における取組状況。
- ④意見交換。
- ⑤その他（出前講座、たばこ関係資料の貸し出しについて）

（参考）学校保健連携推進事業 実施要項より抜粋

目的：生活習慣病を予防し、生涯を通じて健康的な生活を送る為には、基本的な生活習慣が定着する時期である少年期から正しい知識に基づく健康的な生活習慣の定着を図ることが重要である。県では、熊本県健康増進計画において、未成年者の喫煙・飲酒を無くすという目標を立て、一次予防を重視した健康づくりに取り組んでいるところである。

未成年者の喫煙については、これまで学校や地域の取り組みにより減少しているが、高校生 11.5%、（平成 23 年度学校保健生活実態調査）と高校生になる過程で喫煙率が上がっている。そこで、心身の発達途上にある少年期に、喫煙、飲酒問題について、関係者が共通理解の元健康的な生活習慣の形成を支援していくことが重要である。このため、学校、市町村、関係機関、団体による地域の関係者と連携し、未成年者のたばこ・アルコール対策の推進を図る。

### （2）現状と課題

○禁煙支援の環境整備が必要。

- ・成人の喫煙率は 17.3%で、女性が 4.8%であるのに対して男性は 33.4%。
- ・喫煙者のうち 36.0%が禁煙を希望している。
- ・喫煙をやめたい人のための禁煙支援、環境を整えていく必要がある。
- ・「家庭内においてほぼ毎日受動喫煙の機会があった」と答えた人の割合は 15.6%。

○未成年の喫煙防止のための取り組みが必要。

- ・今までにたばこを一口でも吸ったことがあると答えた人は、小学校 5・6 年生で 4.2%、中学生で 6.3%、高校生で 11.6%。5 年前の前回調査と比較すると減少している。
- ・煙草を吸ったきっかけとして、面白そうだった、好奇心、興味が 47.1%、友人の勧めは学年が高くなるほど多くなる傾向。親、兄弟、姉妹、祖父母からのすすめは全体の 9.0%。
- ・たばこの害について話を学校や家庭、地域で聞いたことがあると答えた人は、小学校 5・

6年生で72.6%、中学校で89.5%、高校生で83.2%。

- ・健康増進法第25条に規定に基づき利用者が多い公共施設等の受動喫煙防止対策を進め、喫煙の害から人々の健康を守る環境を整えていく必要がある。

### (3) 各関係機関による取り組み状況

#### ○天草学校薬剤師会

- ・年間を通して各学校薬剤師による薬物乱用防止教室の際、能動喫煙、受動喫煙について合わせて講演。
- ・保護者が参加する授業参観等で、喫煙を含む薬物乱用防止の講話も増えている。但し、高校を訪問する際、職員の喫煙所が校内に存在することに指摘をしても改善されないのが残念である。

#### ○天草市、上天草市、苓北町

- ・喫煙防止についての健康教育を小中学校からの依頼を受けて実施している（天草市）。
- ・母子手帳交付、乳幼児健診、高校への出前講座で喫煙防止の相談・講話の実施（上天草市・苓北町）。
- ・妊婦届け時の喫煙率は11.2%妊娠中の喫煙率は5.3%妊娠中の家族の喫煙率は47.6%(天草市)。
- ・特定健康診断者の12.5%が喫煙者である。未成年者を取り巻く環境からも防止対策を進めている（上天草市）。
- ・保護者への教育、母子健康手帳交付時に喫煙の害について話をしているが、成果は上がらない。禁煙指導で成功例があれば教えてほしい（苓北町）。

### (4) 喫煙防止、薬物乱用防止教室

機関名：天草保健所保健予防課・衛生環境課、天草市健康増進課、上天草市健康づくり推進課、苓北町保健福祉課、天草郡市学校薬剤師会、天草警察署生活安全課、上天草警察署刑事生活安全課、牛深警察署生活安全課、熊本禁煙推進フォーラム、天草本渡ライオンズクラブ

講習内容：薬物乱用防止教室（酒、たばこ、薬物）、ニコチン依存やたばこと全身疾患について、肺の模型等の教材を利用して説明、たばこの肺は毒、ニコチン依存、たばこの歴史、たばこ産業について、たばこにより生じる病気について、たばこの一般的な止めさせ方、禁煙カウンセリング、受動喫煙について

### (5) 禁煙希望者に対する禁煙支援

- ・喫煙と健康に対する研修及び講習会を開催
- ・喫煙をやめたい人が辞めることができるように、禁煙外来、認定禁煙指導薬剤師指導や、平成18年度から禁煙治療に保険適用がなされていることの情報提供。

### (6) 受動喫煙防止対策

- ・県民イエローカード（受動喫煙防止のお願いカード）の配布と普及啓発活動
- ・学校は、子どもが活動する公共的な空間であることから、教育委員会と連携し受動喫煙防止への取り組みを行います。
- ・公共施設、医療機関等の管理者に対し受動喫煙防止について普及啓発すると共に、市町村、医療機関と連携しながら、県及び市町村の行政機関における受動喫煙防止対策を進めます。